

平成24年度当初予算 予算要求シート

整理番号	11 - 053	マスタープラン 3つの挑戦	-	マスタープラン 施策番号	1 - 1	1 - 2	局・課名	健康福祉局 高齢施策推進課
区分	その他一般施策							(単位 千円)

事業名	緊急通報システム		平成22年度決算額	平成23年度予算額	平成24年度要求額
		事業費	56,347	47,261	55,435
関連事業		事業期間	H9～	全体事業費	
事業目的	<p>ひとり暮らし高齢者等に緊急事態が発生した場合に迅速かつ適切な対応を行うことを目的に、高齢者宅に緊急通報装置を設置して消防との連携を図り、安心して暮らせる生活の確保を行う。</p> <p>今年度要求のポイント</p> <p>高齢化により設置件数は年々伸びてきており、そのことに伴う事業費の増加が必要。</p>				
事業内容	<p>高齢者宅に緊急通報装置を設置し、緊急ボタン（消防が通報先）や相談ボタン（委託業者が通報先）を押した際に、迅速かつ適切な対応を行う。</p> <p>（対象者）</p> <p>① おおむね65歳以上の病弱等の一人暮らし高齢者、又は高齢者のみの世帯の方。</p> <p>② 昼間または夜間に独居（同居家族が就労・就学等のために日中または夜間の大半において不在）となるおおむね65歳以上の病弱等高齢者。</p> <p>※利用にあたっては、2名の近隣協力員を登録する必要があるが、協力員がいない場合は、委託業者が自宅の鍵を預かることにより、協力員の役割を担う。</p> <p>（委託内容）</p> <p>装置の保守（取り付け、メンテナンス、取り外し）、24時間365日の健康相談、緊急時の警備員の出勤等。</p>				
	主な要求内容 (単位：千円)				
	項目	23年度予算	24年度要求額	内容・積算等	
	保守管理業務委託	30,500	35,870	保守管理業務委託	
	備品購入費	16,485	19,004	緊急通報装置の購入費	
	その他	276	561	印刷製本費・通信運搬費	
	合計	47,261	55,435		
スケジュール（経過及び今後展開）				その他 特記事項	
【経過（～23年度）】		【24年度】		【今後（25年度～）】	
平成22年度から、委託業者が協力者の役割を担う制度を開始		現状維持		現状維持	